

自立と協働のまちづくり

行政への市民の関心を高めるため、広報紙やホームページなどを用いた的確で迅速な行政情報の提供に努めます。また、重要な施策などの決定におけるパブリックコメントの実施や伊万里っ子ポストによる提案に加え、市民の皆様とのまちづくりに関する意見交換の場として各町において『市長出前まちづくり座談会』を開催するなど、市民の声を市政へ反映するように努めます。

各町で主体的に取り組まれているまちづくり活動を促進するとともに、市民活動団体などが自ら企画し実行する事業の支援に努めるなど、市民と行政との協働による取り組みを進めます。

男女協働参画基本計画・DV被害者支援基本計画に基づき、総合的な施策の展開を図るとともに、いまりプラザとの連携により啓発活動を推進するほか、女性の自立に関する専門相談員を配置し、配偶者などの暴力をはじめ家庭や子育てなど女性が抱える問題などの解決に向けた支援に取り組みます。

効率的な行財政の運営に向け、平成26年度を初年度とし5年間の市政運営の中期的な指針となる第5次伊万里市総合計画の後期基本計画を策定するほか、建設から長期間が経過し老朽化が進む市の公共施設の効率的な維持管理をはじめ、施設の建替えや改修など長寿命化を図るための計画を策定します。



主体的にまちづくりに取り組む市民活動団体

●地域の元気推進事業 819万円

地域の課題に対応した、住民自らの手によるまちづくり活動を支援するため、市内全13町（地区）公民館を拠点に組織された『まちづくり運営協議会』に対して助成を行います。

財源 繰入金818万円 市1万円

▼男女協働・まちづくり課

●次代を創る研修事業 76万円

時代の変化に柔軟に対応できる人材を育成するため、一般財団法人電源地域振興センターの人材育成事業などを活用し、テーマごとの研修に市民と職員を派遣するとともに、市民や団体向けの講演会を開催します。

財源 財産収入9万円 繰入金67万円

▼男女協働・まちづくり課

●第5次総合計画後期基本計画策定事業 132万円

第5次伊万里市総合計画前期基本計画が平成25年度をもって計画期間満了を迎えるため、平成26年度以降の5年間における市政運営の指針となる後期基本計画を策定します。

財源 市132万円 ▼企画政策課

●地籍調査事業 1億1459万円

公共財産の保全とともに、土地に関する基礎資料とするため、黒川町や波多津町の一部の地籍調査を行います。

財源 手数料15万円 県7425万円

諸収入53万円 市3966万円

▼地籍調査課

●戸籍電算化事業（戸籍副本データ管理システム対応連携業務等委託料） 227万円

国が新たに設置する戸籍副本データ管理センターのシステムに対応するため、本市の戸籍情報システムとの連携および適応作業などを行います。

財源 市227万円 ▼市民課

●財産管理事業（PCB廃棄物処理運搬委託料） 1944万円

庁舎敷地内の倉庫および市民会館にて保管しているポリ塩化ビフェニル廃棄物（蛍光灯などの安定器に使用）の処分を行います。

財源 市1944万円 ▼財政課



各町で実施されている市長出前まちづくり座談会

未来へダッシュ!



広報 **伊万里**

平成25年度 予算特集号

- 発行日／平成25年4月15日
- 発行編集／伊万里市情報広報課広報係
(0955)23-4313 (ダイヤルイン)
〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町1355番地1
- 伊万里市のホームページ
<http://www.city.imari.saga.jp/>
- 印刷／山口印刷株式会社